

一級自動車工学科		2023年度 授業計画			
時期	一級3年前期	単元	実習	教科名	新技術
科目	自動車整備作業	教科書等 持参品	日産整備士テキスト2級シャシ (シャシ)	発行日	2019年3月7日
			日産整備士テキスト2級シャシ (AT)		
総時限	40(64)			教科担当	教科担当
<b>1. 実務経験のある教員による授業科目</b> <span style="border: 2px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">該当</span> <span style="margin-left: 20px;">非該当</span>					
自動車整備士として、シャシ電子制御整備の実務経験がある教員によりシャシの電子制御について指導する。					
<b>2. 教科の目的 (この学科の狙い、目的を明確に記入)</b>					
1. A B S の制御、作動を理解する 2. T C S の制御、作動を理解する 3. V D C の制御、作動を理解する 4. C V T の構造、制御を理解する					
<b>3. 授業の到達目標 (この授業を学ぶことで学生は何を理解し何が出来るようになるのか)</b>					
1. 各種新技術の構造、機能、作動、制御を確認し、制御データを読み取れるようになる。					
<b>4. 学習評価 (期末試験での主な試験項目)</b>					
実技試験とレポートの合憲得点が70点以上を合格とする。  出題試験項目：①CVTデータ測定 ②ABS制御の解析 レポート課題：①ABS制御のデータ解析 ②TCS制御のデータ解析 ③VDC制御の考察					
<b>5. 準備学習</b>					
自動車新技術のP91～136 (CVT/ABS/TCS/VSCS) 及び日産整備士テキスト2級 (シャシ) のP77～104 (ABS/TCS/VDC) について一読しておくこと。					

一級自動車工学科

## 2023年度 授業計画

時 期	一級3年前期	単元	実習	教科名	新技術	
<b>7. 授業概要 (時限ごとの主な授業内容)</b>					<b>8. 教科書、資料、備品類</b>	
時限	主な授業内容				資料、備品類	数量
1	■実習概要、安全指導				TS 2 級テキスト シャン(シャン)	
2	■ABS制御概要				TS 2 級テキスト シャン(AT)	
3	■ABS油圧回路				メモリーハイコーダー	
4	■TCS、VDC制御概要				AC電源用インバーター	
5	■TCS、VDC油圧回路				コンサルトⅢ	
6	■測定準備、測定機器(メモハイ)について				Z33	
7	■ABS作動データ確認、解析				V35	
8	■ABS作動データ確認、解析				C11	
9	■ABS作動データ確認、解析				E12	
10	■ABS作動データ確認、解析				ZE0 (校用車)	
11	■ABS作動データ確認、解析				B21W	
12	■ABS作動データ確認、解析				VDC用チェックアダプタ	
13	■ABS作動データ確認、解析				CVT用サブハーネス	
14	■TCS作動データ確認、解析					
15	■TCS作動データ確認、解析				試作車の使用は中止となった	
16	■TCS作動データ確認、解析					
17	■TCS作動データ確認、解析					
18	■TCS作動データ確認、解析					
19	■TCS作動データ確認、解析					
20	■TCS作動データ確認、解析					
21	■TCS作動データ確認、解析					
22	■TCS作動データ確認、解析					
23	■VDCシュミレータ					
24	■VDCシュミレータ					
25	■VDCシュミレータ					
26	■VDCシュミレータ					
27	■CVT構造概要					
28	■CVT分解、組立て					
29	■CVT分解、組立て					
30	■CVT制御概要					
31	■CVT制御データ確認、解析					
32	■CVT制御データ確認、解析					
33	■CVT制御データ確認、解析					
34	■CVT制御データ確認、解析					
35	■CVT制御データ確認、解析					
36	■CVT制御データ確認、解析					
37	■CVT制御データ確認、解析					
38	■CVT制御データ確認、解析					
39	■期末試験					
40	■期末試験					

■：対面授業

一級自動車工学科

2023年度 授業計画

時期	一級3年前期	単元	実習	教科名	新技術
----	--------	----	----	-----	-----

## 7. 安全 (KYのため必ず授業内で説明)

番号	作業名	遵守事項	災害事例	チェック
1	エンジン始動時	輪留めの確認	誰かがエンジンルーム内で測定していて、回転物に	
2	車両走行時	エンジン始動時の掛け声 周囲の安全確認	接触事故が想定される	

## 8. 授業レイアウト (写真の貼り付けも可)

実習場	座学教室